

第10回 明治大学和泉小史展

和泉75年史 IZUMI Campus 75th anniversary

会期 2009年11月～2010年度展示替えまで
会場 和泉キャンパス・第1校舎1階ロビー
主幹 総務課（大学史資料センター）

はじめに

和泉キャンパスは、1934（昭和9）年の予科移転以来、2009（平成21）年で75年目を迎えました。今回の展示では、その歴史について紹介したいと思います。

開設当初の和泉キャンパスは、旧教育制度（旧制）において予科の学生が学ぶキャンパスでした。予科とは、公立・私立大学が設置した課程で、国立の高等学校に準じています。卒業生のほとんどは大学（学部）に進学しました。しかし、1951（昭和26）年から新教育制度（新制）が施行されると予科は消滅しました。

新制明治大学が発足すると、和泉キャンパスは、おもに文系学部の1・2年生が学ぶキャンパスとして位置付けられました。ただし、現在の和泉キャンパスは、法学部・商学部・政治経済学部・文学部・経営学部・情報コミュニケーション学部の1・2年生とともに、2008（平成20）年に開設された国際日本学部の全学生、そして大学院教養デザイン研究科の院生が学ぶキャンパスとなっています。

なお、お問い合わせは、大学史資料センター（駿河台キャンパス・大学会館4階）までお願いします。

2009年11月
大学史資料センター



明大前駅（1935年頃）

解説と展示資料リスト

敬称は省略しています。

《写真》

開設当初の和泉キャンパス（1935・昭和10年頃）

昭和初期、明治大学では文科や女子部が設置されるなど学校の規模が拡大していました。そのため、駿河台キャンパスに学部・専門部・予科・附属中学校等の学生・生徒の全てを収容することが困難となり、現在の和泉キャンパス用地を取得することとなりました。

予科時代（1942・昭和17年）

和泉キャンパスは、1930（昭和5）年にグラウンドとして利用を開始しました。その後、1934（昭和9）年の予科校舎竣工をきっかけに、予科が移転しました。予科の授業が開始されたのは4月16日で、同年中に図書室も開設されましたが、以後も武道場（1935年）などが順次整備されました。

和泉校舎（1956・昭和31年）

戦後の和泉キャンパスは、新制大学発足直後や二部（夜間部）をのぞけば、文系学部の1・2年生が学ぶキャンパスとして位置付けられていました。

和泉キャンパス脇の玉川上水（1958・昭和33年頃）

現在は暗渠あんきょとなっていますが、和泉キャンパスの周辺には玉川上水が流れっていました。正門付近に見える橋の欄干は、その名残です。

和泉図書館（1960・昭和35年）

現在の和泉図書館は、昭和30年代の校舎整備計画の中で位置付けられ、竣工した施設です。同計画には、学生会館や第2校舎も含まれていました。

「タテカン」（1962・昭和37年）

学生運動がさかんな頃の和泉キャンパスのようすです。通称「タテカン」と呼ばれた看板が見えます。

合格発表のようす（1964・昭和39年）

現在ではおこなわれていませんが、合格発表のようすです。二部をのぞく文系学部は和泉キャンパスで発表がおこなわれました。

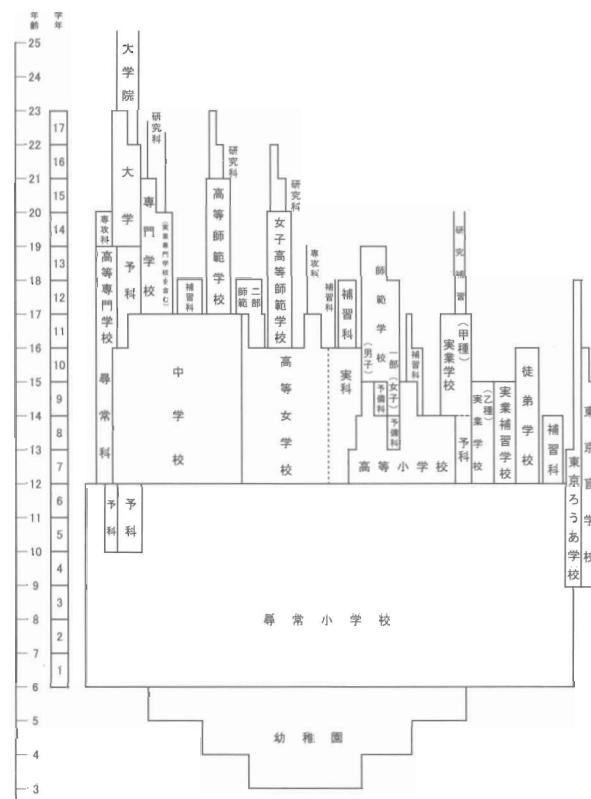
旧制予科と新制大学

敬称は省略しています。

1 戦前の教育制度（旧制）と大学令

明治大学は、1903（明治36）年から「明治大学」を名乗っていましたが、その運営は専門学校令という法律に基づいていました。

1918（大正7）年12月に大学令という法律が公布されると、明治大学は大学令に基づく「大学」への昇格を目指しました。



戦前の教育制度

2 予科

大学令により、当時の明治大学を含む私立専門学校が「大学」に昇格する基準が明確となりました。そのような基準のひとつに、予科に関するものがありました。明治大学には以前から予科が設置されていましたが、大学令の施行を契機にその位置付けは確固たるものとなりました。

駿河台キャンパスに設置されていた予科は、1934（昭和9）年に和泉キャンパスに移転しました。

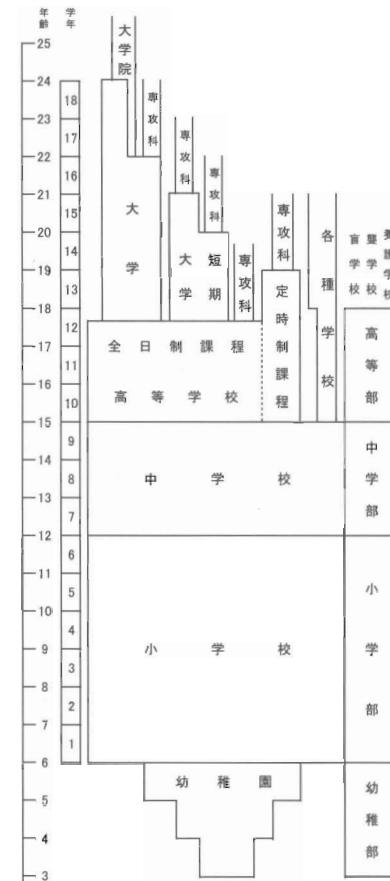


予科校舎落成式（1934年）

3 戦後の教育制度（新制）

1949（昭和24）年4月、明治大学は、新教育制度（新制）に基づいて法学部・商学部・政治経済学部・文学部・工学部・農学部の6学部からなる総合大学として出発することとなりました。

その後、1953（昭和28）年に経営学部が開設されました。



戦後の教育制度

4 現在の和泉キャンパス

戦後の和泉キャンパスは、新制大学発足直後や二部（夜間部）をのぞけば、文系学部の1・2年生の学ぶ場として位置付けられていました。しかし、21世紀を迎え和泉キャンパスは大きく変貌しつつあります。施設面では、和泉メディア棟の新築以来、新校舎が次々に整備されつつあります。教育・研究面では、2008（平成20）年4月に、国際日本学部と大学院教養デザイン研究科が開設されています。

〔編集・発行〕

大学史資料センター

(Center For the History of MEIJI University)

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

TEL 03-3296-4329 FAX 03-3296-4086

URL <http://www.meiji.ac.jp/history/>

〔発 行 日〕

2009年11月20日

〔印 刷〕

二葉印刷有限会社